

【ユニット】 免疫

【ユニットディレクター】

UD：三村 俊英（リウマチ膠原病科）

【一般的な目標】

免疫系のしくみとその破綻の機構を理解し、免疫系が関与する代表的な疾患、膠原病・リウマチ、アレルギー、免疫不全の臨床的特徴について基本的な知識を修得する。

【具体的な目標】

1. 免疫応答に関与する細胞群、分子群と、その破綻の機構を説明できる。
2. アレルギー、自己免疫の発症機構、病態を説明できる。
3. 膠原病各種疾患の病因、病態、臨床症状、検査、診断、治療について説明できる。
4. アレルギー各種疾患の臨床症状、検査、診断、治療について説明できる。
5. 免疫不全の原因、鑑別、診断、治療について説明出来る。

【学習方法】

講義、プリントおよび教科書を基にした予習・復習、不明な点は参考書も活用する。
授業内小テストは当該授業内に解説をおこなう。

【評価方法】

ユニットの成績は、定期試験（論述式 100%）の成績のみにて評価する。
不合格者には再試験を 1 回行う。

【教科書】

- ◆ 内科学（第 11 版もしくは第 12 版）、朝倉書店
- ◆ 小児科学（改訂 10 版）、五十嵐隆、文光堂
- ◆ あたらしい皮膚科学、中山書店

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
免疫01	08月16日	(金)	5	オリエンテーション（＜総論＞免疫応答と自己免疫）	三村(リウマチ膠原病科)
免疫02	08月16日	(金)	6	＜総論＞膠原病は面白い（臨床免疫への招待）	横川(リウマチ膠原病科)
免疫03	08月19日	(月)	1	＜総論＞免疫担当細胞と炎症のメディエーター	荒木(リウマチ膠原病科)
免疫04	<u>08月20日</u>	(火)	<u>6</u>	＜総論＞発熱，不明熱	荒木(リウマチ膠原病科)
免疫05	08月21日	(水)	3	＜総論＞アレルギー	秋山(リウマチ膠原病科)

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
免疫06	08月21日	(水)	4	<総論>自己抗体(薬剤誘発性を含む)	酒井(総セリウマチ膠原病)
免疫07	08月23日	(金)	1	<総論>膠原病と類縁疾患の治療法総論	酒井(総セリウマチ膠原病)
免疫08	08月26日	(月)	1	<疾患各論>関節リウマチ(RA), 悪性関節リウマチ(MRA)	舟久保(リウマチ膠原病科)
免疫09	08月29日	(木)	4	<疾患各論>全身性エリテマトーデス(SLE)と抗リン脂質抗体症候群(APS)	青木(総セリウマチ膠原病)
免疫10	09月03日	(火)	2	<疾患各論>全身性硬化(強皮)症と類縁疾患	横田(リウマチ膠原病科)
免疫11	09月10日	(火)	1	<疾患各論>混合性結合組織病(MCTD)と膠原病合併肺動脈性肺高血圧症	横田(リウマチ膠原病科)
免疫12	09月10日	(火)	2	<疾患各論>炎症性筋疾患(PM/DM, IMNM)	梶山(リウマチ膠原病科)
免疫13	09月11日	(水)	6	<疾患各論>シェーグレン症候群とIgG4関連疾患	天野(総セリウマチ膠原病)
免疫14	09月12日	(木)	6	<疾患各論>血管炎症候群(1)大+中型血管炎	倉沢(総セリウマチ膠原病)
免疫15	09月13日	(金)	6	<疾患各論>血管炎症候群(2)ANCA+GBM血管炎+その他血管炎	倉沢(総セリウマチ膠原病)
免疫16	09月17日	(火)	2	<疾患各論>脊椎関節炎	和田(リウマチ膠原病科)
免疫17	09月17日	(火)	3	<疾患各論>自己炎症性疾患と成人スチル病	三村(リウマチ膠原病科)
免疫18	09月17日	(火)	4	<疾患各論>ベーチェット病とサルコイドーシス	舟久保(リウマチ膠原病科)
免疫19	09月18日	(水)	5	<疾患各論>原発性免疫不全症, 小児免疫疾患(sJIAと川崎病以外)	福島(国セ小児腫瘍科)
免疫20	09月18日	(水)	6	<疾患各論>全身型若年性特発性関節炎(sJIA)と川崎病	是松(総セ小児科)
免疫21	09月19日	(木)	1	<疾患各論>その他のリウマチ性疾患(crystal-induced arthritis, PMR, FM, CFS)	梶山(リウマチ膠原病科)
免疫22	09月19日	(木)	2	<総論>母性内科からみる膠原病	村島(リウマチ膠原病科)
免疫23	09月19日	(木)	3	<総論>膠原病とアレルギーの皮膚病変	中村(皮膚科)
免疫24	09月20日	(金)	6	症例検討(debate)	三村(リウマチ膠原病科) 天野(総セリウマチ膠原病)
免疫25	09月27日	(金)	5	<総論>膠原病とアレルギーの病理	百瀬(総セ病理部)
免疫26	09月27日	(金)	6	免疫ユニットまとめ	三村(リウマチ膠原病科)